



夏に流行する病気

★ヘルパンギーナ

喉の奥に水泡ができる夏風邪の一種です。高熱が出て、のどの痛み食欲不振が起こります。脱水症状に注意しましょう。

★手足口病

手の平や足の裏、口の中に米粒大の水泡や口内炎ができる夏風邪の一種です。一度かかってもまたかかることがあります。口の中の痛みで食欲不振になります。

★水痘（水ぼうそう）

高熱と前後して赤い発疹がおなかや胸に現れます。発疹は全身に広がり、小豆大の水泡になり、2～3日でかさぶたになります。かゆみを伴い掻きすぎて悪化させないようにしましょう。

★プール熱・咽頭結膜熱・アデノウイルス感染症

高熱が出て、のどの痛みや白目の充血、目やになどの結膜炎の症状も出て目をかゆがります。



蚊の季節になりました 園では虫よけ対策をとっています

- ・室内への出入口にはボトルタイプの**防虫薬**で蚊の侵入を防いでいます。
 - ・腕輪タイプや、貼り薬タイプの防虫薬、ムヒパッチ等の貼るタイプのかゆみ止めは、肌から剥がして口に入れ誤飲につながるおそれがありますので園では使用できません。また、ご自宅で使用されている防虫薬の持ち込みは禁止しております。朝ご自宅から塗布してきた場合でも汗などでとれてしまう可能性もありますので、園では肌に優しい手作りの**ハッカ油入りの虫よけスプレー**を準備しています。
- 塗布希望の方は担任までお申し出ください。

プールには衛生面から塩素を使用します

園でのプール遊びでは、衛生基準が決められており、塩素を使用しています。プール遊びの前には、塩素濃度を測定し基準値内であることを確認しています。

7月に入り、いよいよ本格的な夏が到来します。この時期は急激な暑さにより、疲れやすく食欲も低下し、体調を崩しやすくなります。また、たくさん汗をかきそうな日には、熱中症にも注意が必要です。こまめに水分補給をしましょう。



梅雨の季節は、食中毒の菌が増えやすくなります。菌に汚染された食品は、匂いや味に変化がないため、増殖に気づくことができません。乳幼児は抵抗力が弱く、重症化することもありますので、注意が必要です。

酸性電解水とは…

給食室では、食品の殺菌・調理器具の洗浄・除菌に食塩水を電気分解してできる「**酸性電解水**」を使用しています。

「**酸性電解水**」は次亜塩素酸ナトリウムに比べて、匂いが残りにくく、ビタミン損失も少なく、残留性も低いと言われています。

また、口に入れても安全なため、保育室内での掃除やおもちゃの洗浄にも使用しています。

これからも食中毒予防や衛生管理を徹底し、安全安心な給食の提供を心掛けたいと思います。



えのみ給食紹介

魚のプロバンス風（4人分）

○カレイ4切れ（塩をして水分を取っておく）

- トマト 中1個（粗みじん切り）
- 玉ねぎ 1/2個（粗みじん切り、茹でておく）
- きゅうり 1本（粗みじん切り、塩を振っておく）
- パセリ 少々
- レモン汁 大さじ1/2
- 酢 大さじ1
- 砂糖 大さじ1/2

●塩 少々 水分を切ったカレイに塩こしょうをして、片栗粉をまぶして180度に熱したオーブンで15分程焼く。

●を全部一つのボウルに入れ、焼きあがったカレイにかけて完成。



今年度より不定期ではありますが、給食室もブログを背信しています。人気メニューのレシピなど紹介していますので、是非ご覧になられてください。